

日・ASEAN経済産業協力拠出金

令和4年度概算要求額 **0.8億円 (0.8億円)**

事業の内容

事業目的・概要

- 日・ASEAN経済産業協力委員会 (AMEICC) は、日・ASEAN経済大臣会合の下部組織として、ASEANの経済発展を目指すとともに、日・ASEANの産業協力を実施するべく設立されました。
- 大臣会合での議論を踏まえ、各作業部会での議論や、セミナー・調査等を通じて、メコン広域開発への協力、自動車や化学等の個別産業における日ASEAN協力を実施します。
- ASEAN諸国では、急激な経済成長に伴う社会課題の解決のために、デジタル技術を活用した新たなビジネスモデルが勃興しています。この変化を捉えて、ASEAN諸国における日本のプレゼンスを向上させるべく、デジタル分野でも各国政府を巻き込んで議論を進めていきます。

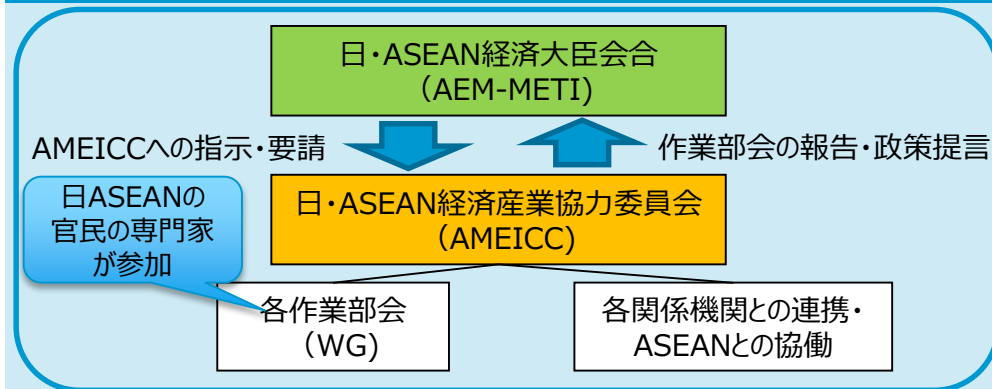
成果目標

- 日・ASEAN間の経済・産業協力を通じて、ASEAN全体またはメコン地域全体としての事業環境整備の推進を目指します。

条件 (対象者、対象行為、補助率等)



事業イメージ



**ASEANの産業競争力強化・域内格差の解消
日本企業のプレゼンス向上**

1 製造業を中心とするASEAN産業育成

- 日本産業界のニーズを踏まえ、現地における自動車や化学業界の標準化や人材育成支援 (自動車WG・化学WG)
- 中小企業育成のためのグッドプラクティスの整理・共有とFTA活用のための支援 (中小企業WG)

2 コネクティビティの強化

- メコン地域の産業発展の道筋とそれを実現化するための政策の方向性として「メコン産業開発ビジョン」を策定・実施 (東西回廊WG)

3 社会課題の解決 (ビジネスモデルの変革)

- ASEAN諸国の社会課題を特定し、スタートアップをはじめとする日本企業の活躍できる環境を整備・類似事業の横展開の促進